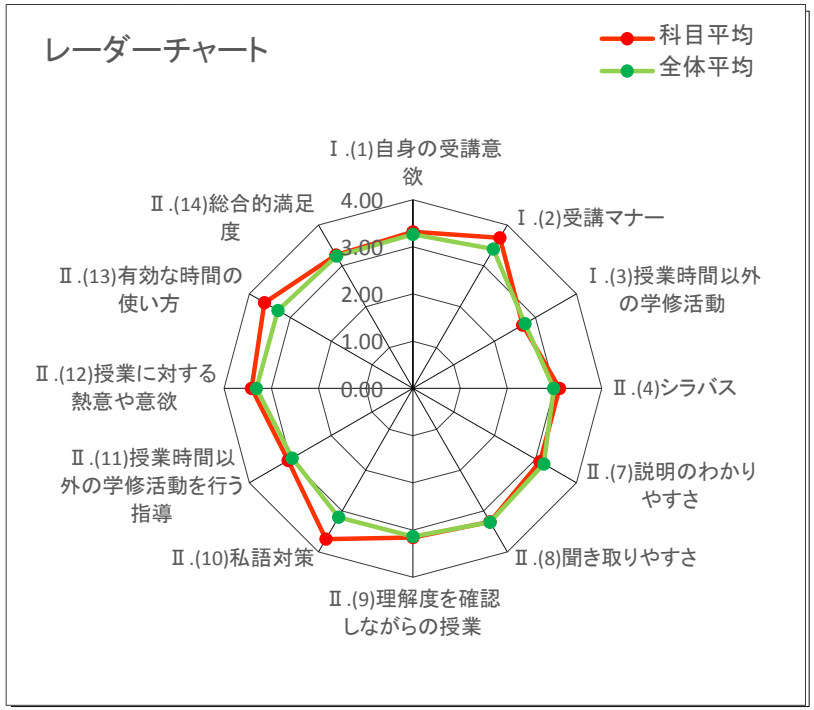
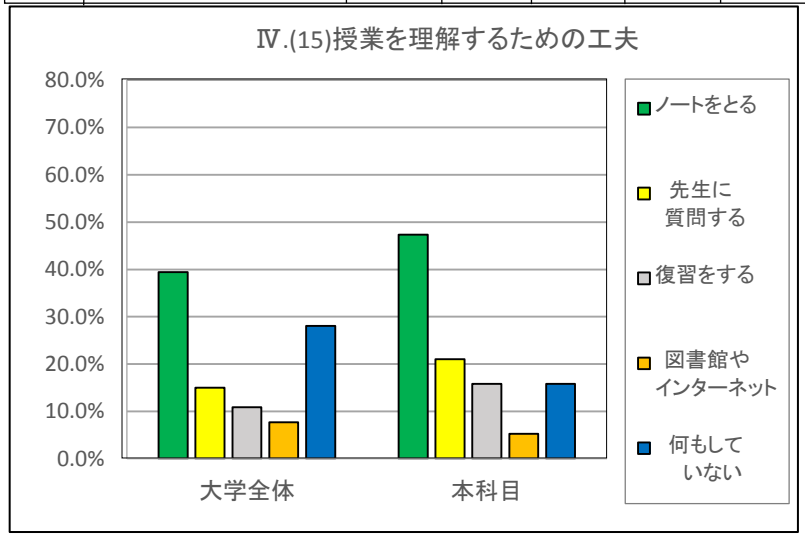
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.32	3.26
	Ⅰ.(2)	3.68	3.41
	Ⅰ.(3)	2.68	2.74
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.11	2.98
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.11	3.20
	Ⅱ.(8)	3.26	3.27
	Ⅱ.(9)	3.16	3.14
	Ⅱ.(10)	3.68	3.15
	Ⅱ.(11)	3.05	2.96
	Ⅱ.(12)	3.42	3.32
	Ⅱ.(13)	3.63	3.30
満足度	Ⅱ.(14)	3.26	3.24

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	47.4%	21.1%	15.8%	5.3%	15.8%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.23	3.14
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.30	3.16
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.26	3.24

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	31309/31352
科目名	経営戦略論Ⅰ/経営戦略論
教員名	

①授業計画の達成度について

授業の目的、内容や評価法はシラバスに明記するだけでなく、第1回目の講義の最初にイントロダクションとして、シラバスの再確認、ならびに授業内での遵守すべきことを指導し、資料として配布している。そのせいか、全体平均よりは上回っている。しかしながら、目的の理解が徹底されていないようである。重要な要件なので、折を見ては、理解を促す必要があるだろう。

②授業の進め方について

(1)私語や携帯使用などへの対策と徹底しているので、学生への授業環境を整えていること、また、授業終了前に当日の確認チェックとしてミニレポートを提出させていることが、有効的な時間の使い方をしていると学生が評価してくれていると思う。(2)言葉や説明の評価が若干低いのは、意欲のある学生のために、ついつい多くの情報を提供をするため、理解が不十分な学生には内容が理解できなかったり、聞き取りにくいと思ったのかもしれない。意欲のある学生には授業外でフォローするなどの対策をとる必要があるだろう。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

授業に対する熱意や意欲を持ち、総合的には満足を持ってくれていることは嬉しい。今後は、より授業内での説明が分かってもらえるために、授業後だけでなく授業前における授業時間外の学習活動を利用する方針を考える。

奈良学園大学